

## 対談



佐賀県は「コスメティック構想」を推進し、美と健康に関するコスメティック産業を集積し、自然由来原料の供給地となることを目指している。その一環として、「SAGAn Beauty & Healthcare Global Accelerator」という全国の自治体で唯一の「美と健康」に特化したアクセラレータープログラムを実施。2022年度のプログラム参加者である大石膏盛堂の宮城氏と、主催者である佐賀県庁の高原氏によるプログラム参加の感想や今年の展望を聞いた。

宮城 孝満

株式会社大石膏盛堂  
研究開発部 製剤開発  
研究員

高原 拓

佐賀県  
コスメティック構想推進室  
主任主査

## 4年目を迎える佐賀県のアクセラレータープログラム。充実した取り組みによる県内コスメ産業のさらなる発展を

—4年目を迎えるプログラムですが、このプログラムの概要は。

高原 佐賀県が誇るコスメティック産業の充実したサプライチェーンとコミュニティを活かし、コスメビジネスを支援するプログラムです。「日本一コスメビジネスがしやすいまち」を目指す佐賀県ならではの取り組みだと考えています。

—本件は新規事業に取り組み起業家だけでなく、大石膏盛堂のように企業の新規事業開発という形でも参加できることも特徴ですね。昨年参加されての感想は。

宮城 参加して本当によかったと思います。このプログラムが製品開発のきっかけとなり、新しいことに挑戦する風土を作り出せたという点で、会社にも良い影響を与えることができたと感じています。メリットが非常に大きいプログラムでした。

—特に印象に残っていることは。

宮城 専任コンサルタントによる製品開発支援である「メンタリング」は、コンサルティングのイメージを変えるものでした。従来のコンサルティングは時間的負担が大きく、一方的な学びの形式が多かったですが、このプログラムではメンバーの意見を尊重することの重要性を学び、柔軟に製品開発を進めることができました。

—プログラムでは、大きく分けると「メンタリングを通じた製品開発」、「講師による講義」、「デモデ

イ（成果発表会）などのイベント」が実施されています。メンタリング以外はいかがでしたか。

宮城 講演や講義の内容も素晴らしかったです。特にキックオフイベントの講演は充実しており、帰る際には勉強したという満足感がありました。

高原 今年も講師陣の招聘に力を入れています。本プログラムは主に「美と健康」に関わる事業を創出・拡大することを目指しており、例えば「有名店バイヤーによる商品選択のポイント」など、実務的で他では聞けない内容を計画しています。

—昨年はデモデイも盛況でした。高原 デモデイと呼ばれる成果発表会に加えて、プログラム参加者が開発した製品を一般来場者に展示するために、専門店のブースを利用して、広く公開しました。また、関係者の交流会では業界の多くの人々が集まり、情報交換の良い場となっています。

宮城 成果の展示では充実したブースがあり、プログラム参加者としての達成感を味わえました。継続して実施してほしいです。

高原 今年も展示に加えて、プログラム参加者によるポップアップストアを県外で実施する予定です。展示だけでなく、実際の販売を通じてユーザーの声を直接聞く機会を作りたいと考えています。

宮城 コスメ製品は体験を伴うテ



2022年度「SAGAn Beauty & Healthcare Global Accelerator」成果展示

ストが重要ですので、ポップアップストアは非常に価値のある機会です。今年度のプログラム参加者は幸運ですね。今年も交流会は予定されていますか。

高原 もちろん実施します。地方創生という観点から、プログラムを通じて業界関係者同士の新しい出会いの場を提供することで、より多くのイノベーションが生まれる効果も期待しています。プログラム参加者だけでなく、多くの方の参加を歓迎します。

—最後に、本年の応募者に向けて。高原 このようなプログラムはプログラム参加者次第で大きく変わるものです。強い意欲を持ち、新規事業を立ち上げたいという思いがあれば、企業内のプロジェクトや起業家の方々など、どなたでも歓迎いたします。私たちの過去の経験や佐賀県のリソースを最大限活用しながら、「美と健康」に関連する新規事業を立ち上げるための手段やサポートの提供を行いたいと考えています。